

平成 31 年 2 月 1 日からのいわき病院の移転・開院について

1 概要

本市における重症心身障がい児者の支援において、これまでも中核的機能を果たしてきた「国立病院機構いわき病院」において、所在地を移転し、障害福祉サービスにおける定員数も増加することで、重症心身障がい児者支援の機能の強化が図られることが期待されるもの。

2 移転・開院の詳細

- ◇ 日 時 平成 31 年 2 月 1 日移転・開院
⇒ 外来診療は平成 31 年 2 月 4 日からの予定
- ◇ 移 転 先 小名浜野田字八合 88 番地の 1
- ◇ サービス 療養介護：定員 80 名→定員 104 名
短期入所：従来どおり「空床型」で増員
⇒ 内訳は、◆ 重症心身障がい者用 80床 従来どおり
◆ 神経難病患者用 20床 新規増
◆ 短期入所メイン 4床 新規増
※ 重心を対象
- ◇ 病 床 数 総病床数：180 床→154 床
重心病床： 80 床→ 84 床

3 その他

- ◇ 当初、訪問看護についても実施予定であったが、平成 31 年 2 月 1 日の開院からの実施は叶わなかった。準備ができ次第、実施していく予定。
- ◇ 設備等については、別紙写真のとおり。



浴室



神経難病用居室（相部屋）



神経難病用居室（個室）



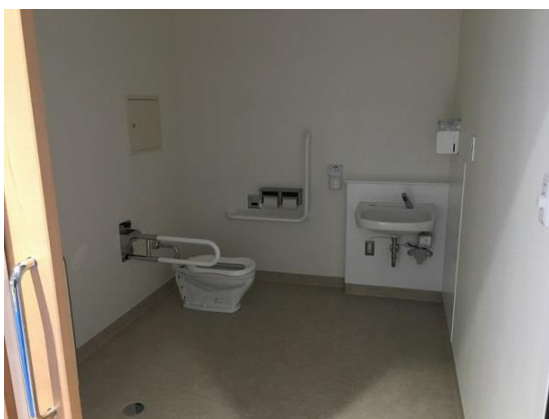
神経難病居室側トイレ



重度心身障がい児（者）用居室



重度心身障がい児（者）用ベッド



重度心身障がい児（者）側トイレ①



重度心身障がい児（者）側トイレ②